

FUKUCHI

Public
Relations

No.197
May

広報ふくち



まちの動き

特集

新体制始動 2022

2022

5

赤池・方城両支所の廃止や年度初めということもあり、多くの住民が訪れる「税務住民課」の窓口。さらなるサービスの向上を図るため、コンビニ収納・証明書の発行機能の強化、行政事務の郵便局への委託などを行っていきます。福智町は大きく動き、大きく生まれ変わろうとしています。

住宅課

■本庁舎2階 ☎ 22-7768

■住宅係

町営住宅の維持管理、町営住宅の入退去、家賃の徴収、住宅行政の総合企画と調整、公営住宅の建設・改良及び払下、建築確認申請における証明事務、住宅改修や定住促進の補助金などに関すること。

建設課

■本庁舎1階(別館) ☎ 22-7765

■土木係

道路台帳等の整備、鉱害復旧事業、町道認定・廃止・変更、道路などの占有、砂防、公共施設災害復旧事業などに関すること。

■農業土木係

農業施設の改良・維持管理、農林災害復旧、林道開設・維持管理、林道・農道台帳、治山・治水事業、ため池・用水路などに関すること。

■維持係

町道等の維持・補修・草刈り、公園管理、公共下排水路の維持補修などに関すること。

農政課

■本庁舎2階 ☎ 22-7767

■農政係

農林畜産業の振興、米の生産調整、農業関係諸団体、病害虫の防止および家畜伝染病の防除、造林育成および荒廃森林再生事業、鳥獣の保護・狩猟、土地改良事業、中山間ふるさと水と土基金事業、農業委員会、農業振興地域推進協議会などに関すること。

■国土調査係

国土調査、行政境、地籍図原図保管などに関すること。

高齢障がい福祉課

■本庁舎1階 ☎ 22-7762

■高齢者福祉係

高齢者福祉、養護老人ホームの入退所、敬老会、老人クラブ、社会福祉協議会、保護司、行旅死病人、援護関係(恩給)、遺族会、災害援助物資の取扱及び災害援助、日本赤十字社、介護予防事業、介護保険の手続及び保険料の徴収、献血などに関すること。

■障がい者福祉係

障がい者関係事務、身体障害者福祉会、生活保護、更生医療、民生児童委員協議会、民生委員推薦会などに関すること。

■高齢者医療係

後期高齢者医療、重度障がい医療などに関すること。

健康子育て支援課

■本庁舎1階 ☎ 22-7763

健康係

■コスモス保健センター ☎ 28-9500

子育て支援センター

☎ 22-2401

■こども支援係

児童手当、児童扶養手当、保育所事務、こども医療及びひとり親医療などに関すること。

■こどもみらい係

要保護児童地域対策協議会、子ども家庭総合支援拠点などに関すること。

■子育て支援センター

子育て相談、サークル活動の育成支援、学童クラブなどに関すること。

■健康係

健康づくり、各種健診・相談、母子健康手帳交付、予防接種、感染症予防、食生活改善、運動普及推進、母子保健、未熟児養育医療、歯科保健、保健センターの運営管理などに関すること。

人権推進課

■本庁舎2階 ☎ 22-7764

隣保館係(代表)

■ほのぼの館 ☎ 22-6290

■人権推進係

人権施策、人権問題に関する相談業務、人権擁護委員、人権啓発事業、大型共同作業場、男女共同参画社会、納骨堂、住宅新築資金等の貸付・徴収、専修学校等技能習得資金などに関することなど。

■隣保館係

隣保館の運営・管理、人権と福祉のネットワーク計画、隣保館だより、ボランティアの育成、人権及び福祉の相談活動、青少年への支援活動、各種教室の開設などに関すること。

税務住民課

■本庁舎1階 ☎ 22-7761

■賦課係

町税の賦課、町税の諸証明、原付バイク等の標識交付、固定資産の評価などに関すること。

■収納対策係

町税の徴収、納税相談、滞納処分などに関すること。

■国保・年金係

国民健康保険、国民年金などに関すること。

■住民係

住民基本台帳、戸籍、外国人登録、印鑑登録、埋火葬許可、成年後見、個人番号カードの交付などに関すること。

■環境衛生係

ごみ、し尿・塵芥処理、汚水処理、浄化槽、環境美化、畜犬登録・狂犬病予防、墓地・無縁堂などに関すること。

まちづくり総合政策課

■本庁舎2階 ☎ 22-7766

■政策推進係

地域づくり、観光のまちづくり、観光施設、ふるさと納税、広域のまちづくり、コミュニティ助成、地方創生事業、公平委員会などに関すること。

■地域振興係

商工、都市計画、準都市計画区域、中小企業・企業誘致、開発行為、公共交通、緊急雇用、消費者行政、温泉、統計調査、平成筑豊鉄道などに関すること。

■広報・広聴係

町広報紙の編集、発行、配布、報道機関との連絡調整、町ホームページ、SNS などに関すること。



●竹之下 大(住宅係)



●吉田 雅之(土木係)



●和佐 翼(農政係)



●福田 優衣(障がい者福祉係)



●高野 夏子(健康係)



●紫 逸平(人権推進係)



●原田 愛佳(住民係)



●長安 裕之(政策推進係)

方城診療所

■方城診療所 ☎ 22-0242

■ 庶務・医事係
診療所の庶務に関すること。
◆ 診療科目
内科：月～金曜日診療
(土曜は午前中のみで第2第4のみ)
小児科：月・火・木・金曜日診療 (水曜は午前中のみで隔週、土曜は午前中のみで、第1第3第5のみ)
ただし、火・木曜午後は予防接種
整形外科：月・水・金・土曜日診療 (土曜は午前中のみ)
外科：同上
放射線科、リハビリテーション科
◆ 診療時間
平日／8時30分～12時30分、
13時30分～17時15分
土曜／8時30分～12時30分



●小川 雅克 (小児科医)

学校教育課

■旧方城支所 ☎ 22-1192

■ 学校教育係
教育委員会の会議、教育委員会の職員の人事、県費負担教職員の任免、懲戒その他の進退の内申、学級編制、教育内容や教材の取扱い、学校保健・学校安全、学校職員の福祉厚生・研修、児童・生徒の就学、教具その他の設備の整備、学校図書館、県等の教育委員会との連絡調整、奨学資金、就学援助費、幼稚園就園、学校教育と社会教育の連携・融合などに関すること。
■ 建設準備室
学校建設の準備、新設する学校の建設などに関すること。
■ 学校給食係
学校給食などに関すること。



●和田 亜美 (学校教育係)

生涯学習課

■旧方城支所 ☎ 22-1521

社会体育係
■金田分館 ☎ 22-2200
公民館係
■旧赤池支所 ☎ 28-4100
図書館・歴史資料館係
■ふくちのち ☎ 28-2855

■ 社会教育係
社会教育関係団体、交流事業、文化財保護、二十歳のつどい(成人式)、ふれあい塾などに関すること。
■ 社会体育係
社会体育事業、体育施設の維持管理、B & G 海洋センター、その他生涯スポーツなどに関すること。
■ 人権・同和教育係
人権・同和教育や啓発などに関すること。
■ 公民館係
公民館運営・管理、地区公民館運営の指導・推進などに関すること。
■ 図書館・歴史資料館係
図書館・歴史資料館の管理・運営などに関すること。



●太田 詠子 (社会教育係)

田川広域 水道企業団 福智町 水道事務所

■本庁舎2階 ☎ 22-7769

■ 業務係
予算・決算、会計事務、水道工事以外の一般契約、資産管理、量水器の検針、水道料金の調定・徴収などに関すること。
■ 工務係
水道施設の計画・設計、水道工事の設計・施工・契約・監督、水源および浄水施設の管理、配水施設の管理、修理、給水装置、給水記録の整理・報告、水質検査、残留塩素の測定などに関すること。



●高橋 舜弥 (工務係)

課長

方城診療所事務長 鷺海 亨介(コスモス診療所事務長兼方城診療所事務長)
人権推進課長 福高 教晃(人権・同和対策課長)
高齢障がい福祉課長 森野 道正(税務課長)
まちづくり総合政策課長 木村 貴代美(保健課長)
総務課長 長野 士郎(まちづくり総合政策課長)
健康子育て支援課長 小松 卓美(福祉課長)
税務住民課長 前川 司(住民課長)
方城診療所長 小川 雅克(コスモス診療所長)

課長補佐

高齢障がい福祉課 課長補佐 瀬川 政一郎(総務課課長補佐)
住宅課 課長補佐 竹宗 慶(福祉課課長補佐)
健康子育て支援課 課長補佐 日野 美佳(住民課住民係長)
税務住民課 課長補佐 白石 貴裕(住宅課住宅係長)
まちづくり総合政策課 課長補佐 犬丸 且久(まちづくり総合政策課政策推進係長)
方城診療所副所長 村田 篤彦(コスモス診療所副所長)

係長

健康子育て支援課 ことも支援係長 太田 恭子(福祉課子育て支援係長)
健康子育て支援課 子育支援センター係長 瀬川 幸絵(福祉課子育て支援センター兼重センター係長)
人権推進課 人権推進係長 松本 江利子(人権・同和対策課人権・同和対策係長)
健康子育て支援課 健康係長 中島 貴美子(保健課保健係長)
税務住民課 国保・年金係長 大西 理理華(住民課保険係長)
税務住民課 収納対策係長 原田 亨(税務課収納対策係長)
防災管理・管財課 防災危機管理係長 仲村 蒼将(住民課環境衛生係長)
方城診療所 庶務係長 吉田 健志(コスモス診療所兼方城診療所庶務係長)
まちづくり総合政策課 政策推進係長 並川 昌太郎(まちづくり総合政策課地域振興係長)
税務住民課 住民係長 楠木 みずほ(赤池支所地域住民係長)
税務住民課 賦課係長 吉村 慎一(税務課賦課係長)
住宅課 住宅係長 松村 俊明(防災管理・管財課防災管理係長)
まちづくり総合政策課 地域振興係長 永沼 朱実(住民課保険係長)
人権推進課 隣保館係長 仲村 浩美(保健課隣保館係長)
高齢障がい福祉課 高齢者福祉係長 田吹 奈緒子(福祉課高齢者福祉係長)
高齢障がい福祉課 障がい者福祉係長 梅原 美由希(福祉課障がい者福祉係長)
健康子育て支援課 こともみらい係長 池田 麻由美(保健課主査)
高齢障がい福祉課 高齢者医療係長 林 叙子(赤池支所兼方城支所主査)

係

まちづくり総合政策課 広報・広聴係長 持丸 崇(農政課主査)
税務住民課 環境衛生係長 荒牧 大祐(福祉課主査)
方城診療所 主任理学療法士 長沢 裕幸(コスモス診療所主任理学療法士)
方城診療所 主任看護師 市川 ユミ(コスモス診療所主任看護師)
健康子育て支援課 主査 豊田 祐香(生涯学習課)
人権推進課 主査 三浦 節子(福祉課)
高齢障がい福祉課 主査 ビスタ 由美子(福祉課)
健康子育て支援課 主査 小屋敷 良香(福祉課)
健康子育て支援課 主査 村上 悦子(方城診療所)
健康子育て支援課 主査 持丸 佳奈(保健課)
健康子育て支援課 主査 山本 佐知子(保健課)
税務住民課 主査 白石 美幸(税務課)
高齢障がい福祉課 主査 柴田 史香(保健課)
下田川 清掃施設組合派遣 主査 花岡 陽介(介護保険広域連合田川・桂川支部派遣)
人権推進課 主査 鶴我 節子(コスモス診療所兼方城診療所)
健康子育て支援課 主査 小屋町 弓佳(保健課)
税務住民課 主査 小林 真代(住民課)
農政課 主査 原田 篤志(赤池支所兼方城支所)
生涯学習課 主査 磯崎 伸也(保健課)
健康子育て支援課 主査 桑野 清一(赤池支所兼方城支所)
健康子育て支援課 主査 中野 由香(生涯学習課)
学校教育課 主査 森野 明子(住民課)
税務住民課 主査 古殿 大祐(税務課)
人権推進課 主査 秀島 慎一(赤池支所兼方城支所)
税務住民課 主査 山本 大地(税務課)
高齢障がい福祉課 主査 久原 拓也(福祉課)
介護保険広域連合田川・桂川支部派遣 主査 池田 美幸(福祉課同派遣)
税務住民課 主査 金沢 義晴(税務課)
健康子育て支援課 第一保育所主査 柴田 由香(福祉課同保育所)
高齢障がい福祉課 主査 野相 篤(福祉課)
建設課 主査 植田 浩央(住民課)
人権推進課 主査 白石 友明(保健課)
税務住民課 主任主事 田口 友崇(住民課)
住宅課 主任主事 竹之下 大(住民課)
人権推進課 主任主事 高野 真衣(保健課)

総務課(JAL派遣) 主任主事 臺良 友里(防災管理・管財課)
税務住民課 主任主事 渡邊 彩花(税務課)
人権推進課 主任主事 齊藤 亮磨(生涯学習課)
税務住民課 主任主事 竹森 洋介(住民課)
税務住民課 主任主事 名本 洋平(税務課)
高齢障がい福祉課 主任主事 宮脇 信哉(福祉課)
税務住民課 主任主事 永岡 満里奈(税務課)
健康子育て支援課 第一保育所主任主事 植田 絵美(福祉課同保育所)
生涯学習課 主任主事 太田 詠子(JAL派遣)
人権推進課 主任主事 紫 逸平(人権・同和対策課)
健康子育て支援課 主任主事 尾崎 大太(福祉課)
健康子育て支援課 主任主事 戸田 良平(住民課)
介護保険広域連合田川・桂川支部派遣 主事 浦田 知枝(学校教育課)
防災管理・管財課 主事 藤本 祐希(まちづくり総合政策課)
健康子育て支援課 主事 森下 雄真(福祉課)
健康子育て支援課 主事 黒土 琴音(保健課)
総務課 主事 浦田 美優(県派遣)
税務住民課 主事 植田 圭美(建設課)
防災管理・管財課 主事 松永 健吾(保健課)
税務住民課 主事 江藤 悠馬(住民課)
高齢障がい福祉課 主事 稲垣 優衣(福祉課)
税務住民課 主事 見元 貴宗(住民課)
健康子育て支援課 主事 立花 麻美(赤池支所兼方城支所)
税務住民課 主事 原田 愛佳(福祉課)
税務住民課 主事 高津 宏和(住民課)
健康子育て支援課 主事 高野 夏子(保健課)
税務住民課 主事 松島 惇仁(税務課)
高齢障がい福祉課 主事 入江 敦美(福祉課)
税務住民課 主事 太田 翔(税務課)
高齢障がい福祉課 主事 田中 萌(住民課)
健康子育て支援課 主事 奥 陽香(保健課)
建設課 技能員 花田 昌大(学校教育課)
健康子育て支援課 理学療法士 中島 靖文(コスモス診療所)
健康子育て支援課 作業療法士 松隈 紀子(方城診療所)
方城診療所 看護師 渡辺 美恵(コスモス診療所)
方城診療所 看護師 吉水 正子(コスモス診療所)
方城診療所 看護師 浦田 ゆかり(コスモス診療所)

※ () は前職・兼務の内容を掲載。

令和4年度

施政方針

黒土町長の施政方針。少子高齢化・人口縮小社会の到来を見据え、財政健全化のため施策・公共施設の合理化を進める決意を表明する一方、JALとの連携イベントの継続拡大によるブランド力の強化、スポーツによるまちづくりにも意欲を見せました。

持続可能な未来のため 必要な合理化を

市町村合併で福智町が誕生してはや17年目、これまで福智町の先人たちは、町の発展のため尽力してきましたが、少子高齢化の進展、人口減少による財源縮小に加え、このコロナ禍。消滅可能性都市に選ばれた福智町が生き残って行くためには、ソフト・ハード両面で大胆な合理化を図り持続可能な体制を構築することが不可欠です。合併当時から「人口20万都市と同規模の公共施設がある」と言われ、その管理に多額の費用を費やしなが、昨年度末赤池・方城両支所、コスモス診療所を廃止することになりました。公共施設の合理化は今後も進めていく所存です。人件費については合併当時から大幅減ですが、さらなる削減が必要です。

暗い話ばかりではありません。3月にJALと連携したふれあい塾でのミシラン一つ星店のディナーイベント「ダイニングアウト」は大成功。一昨年フットサルチーム「ボルクバレット北九州」と、3月にはバレーボールチーム「カノアラウレアーズ福岡」と協定を結びました。子どもは夢を見、感動し、選手の勇気から学び、選手には地域に根ざした活動を通じて町民の健康増進の一旦を担っていただき、スポーツを通じて地域活性化を図り、さらにはスポーツ施設の整備などで魅力的なまちづくりを目指します。

ここには書き切れない施策は以下に記すこととさせていただきます、町民の皆さまには今後とも町政運営にあたりご理解ご協力を心からお願ひ申し上げます。

01 行政機構改革

保健課と福祉課を健康子育て支援課と高齢障がい福祉課に再編
税務課と住民課を税務住民課に統合
人権・同和对策課を人権推進課に名称変更、隣保館係を移設

02 包括業務委託

年々多種多様化が進む住民のニーズに応えるため今年度から3年間、行政事務の一部を包括業務委託により民間事業者に委託

03 防災

老朽化が進む防災行政無線システムの再構築
情報伝達方法の多様化に対応するための防災行政無線の改修
地域自主防災組織への伝達手段を構築、自主防災組織の設立や育成

09 こども医療

町独自負担による中学3年生までの医療費無料化の継続実施

10 国保・衛生

国保医療費等の実情を踏まえた健全な事業運営の実施
合併処理浄化槽整備の推進

11 後期高齢者医療

福岡県後期高齢者医療広域連合と連携した安定的な制度運営の推進

12 社会福祉

社協委託の包括支援センターと連携して高齢者の心身の健康を増進
民生委員による独居高齢者の見守り

13 障がい福祉

「地域生活支援拠点」の準備
災害時等に障がい児の入所施設と連携した緊急入所への対応
手話言語条例に基づく施策の推進

14 児童福祉

保健師や看護師を配置し、児童虐待等への相談に応じる子ども家庭総合支援拠点の設置
学童保育の充実
保育無償化導入及び第3子無償化

を推進

助言・指導による危険家屋の解消

消防団員の処遇改善

消防団員の定数見直しと分団再編を含めた配備体制の整備



↑今年の出初式はコロナ禍で福智町初の単独開催。

04 D X 推進

業務をデジタル化し、効率化することによって生産向上につながる変革を目指す

05 公有財産

本庁舎の増改築工事に着手
遊休町有地を宅地造成し分譲
更新時期を迎える施設の統廃合や長寿命化

の継続実施

15 保健事業

生活習慣病の予防とがんの早期発見のための住民健診の実施及び細やかな保健指導
「生涯にわたる切れ目ない健康づくりの支援」を目指した健康増進計画の推進

福智町自殺対策計画「いのちを支える福智町」の推進
今年4月1日時点で43〜60歳男性を対象とする風しん抗体検査及び風しん予防接種の積極的推奨

定期予防接種に加え、高齢者の肺炎球菌ワクチン、妊娠希望者などへの風しん対策、乳幼児の麻しん風しん水ぼうそう等の任意予防接種の二部に対する助成事業の継続実施
子育て世代包括支援センターにおける子育ての相談・支援業務の継続

16 新型コロナ

ワクチンの3回目接種及び5歳以上11歳以下の小児への接種体制の整備推進



↑ワクチン接種で感染確率の減少、重症化を防ぐ効果が期待できます。

06 地域振興

福智町地域公共交通計画に基づく新たな交通ネットワークの形成の検討

1億2千万円分の町内経済効果を創出する「福智プレミアム商売券」の発行
コロナ禍で落ち込んだ町内飲食需要を回復させる「福智グルメキャンペーン」の実施

07 地方創生

「上野焼振興計画」の支援による国指定伝統的工芸品の活性化
地域ブランド化を推進するための計画を立案

包括連携協定を結ぶ日本航空との人事交流などの継続・強化
国の基準を順守した創意工夫によるふるさと納税の魅力の深化
家計に負担がかかっている大学生等がいる世帯に対し福智町独自に

17 人権推進

「福智町部落差別の解消の推進に関する条例」に基づく取組の推進
新築住宅資金等の滞納金徴収を強化
旧大型作業所の財産処分
「福智町補助金交付規則」に基づく各種団体助成金の適正化
崖の下・福丸両納骨堂の解体
各種団体助成金の適正化

18 建設事業

国や県からの交付金を有効活用した道路・橋梁等の点検・調査・修繕補修等、適正な維持管理
通学路の安全確保に配慮した道路改良事業の推進
補助金を活用した農業用施設の整備

19 町営住宅

福智町営住宅長寿命化計画に沿った町営住宅の建て替え事業と維持補修の推進と払下げ可能な団地の払下げ
住宅使用料滞納者への督促・催告・明け渡し訴訟等や未収金の回収強化
定住人口増加を促進する民間住宅の助成
湧涿団地・平原団地の住戸改善工事

20 交通安全

道路交通法に基づく運転免許証自主返納を行ったかで満70歳以上かつ町税等完納者に平成筑豊鉄道回

大学生1人あたり10万円を給付

08 農林業振興

高品質な作物の収穫量向上と農業の動力省力化を目指す農地基盤整備事業の推進
弁城・伊方地区の県営土地改良整備事業実施に係る基礎調査及び工事機械導入補助事業や研修費用助成による農業の担い手の育成
農事組合法人設立の実現に向けた協議
猟友会と連携した有害鳥獣対策強化
上野地区の国土調査(過年度の推進釜ノ口遺跡の地積測量



↑朝倉市での農業不要の高機能野菜の栽培方法などの研修に参加。

数券又はタクシーチケットの交付
安全運転支援装置を設置した(国のサポカー補助金を受けていない)町内在住の65歳以上の方に必要経費の半額(上限5万円)を助成

21 マイナンバー

昨年10月から健康保険証としても利用できるようになったメリットもアピールし普及促進に努める

22 その他

行政事務の郵便局委託の拡大
コンビニでの収納証明書の発行強化
町税の適正な課税と県と連携した徴収の実施
昨年度制定した債権管理条例による徴収金の適切な徴収、不良債権の不納欠損
各課と連携し、施策や災害情報を公式のホームページやSNSで発信
国際化が進む将来を担う子どもたちの国際感覚と語学力の養成を目的とした海外自治体との交流事業を検討



↑夏季に小学4年～6年を対象にオンラインを活用した国際交流の体験を実施予定。

令和4年度

予算



令和4年度「当初予算」の概要と統廃合に伴う財政状況をお知らせします。

統廃合を進め財政の健全化へ

令和3年度普通会計決算見込において、実質収支黒字は確保できるものの、その中身は合併特例債、過疎債など地方債の発行及び基金の取崩しによるところが大きく、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は令和2年度決算の94・8%を超える見込みで、財政の硬

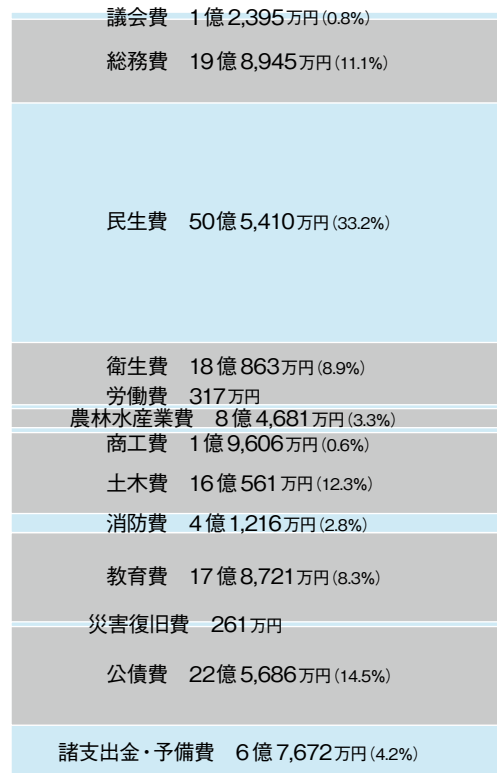
直化が続いている状況です。さらに診療所会計への赤字補てんに多額の一般財源を投入するなど、毎年厳しい財政運営を迫られており、危機感を持って本年度予算編成を行いました。

まず歳入面では、自主財源の根幹をなす「町税」は、15億円程度を見込んでいますが、新型コロナウイルス感染症の状況次第ではさらに税収が厳しくなると思われます。歳入全体の約3割を占める交付税は、平成25年度（53億2千万円）と比べ2億2千万円減（51億円）になると分析しています。また、「ふるさと寄附金」は、前年度は結果的に大幅な増額となりましたが、本年度はコロナ禍の影響を懸念し、前年比5億円減の5億円と見込んでいます。ただし、必要経費などを除くと一般財源へ充てられる実際の金額は多くを見込めません。

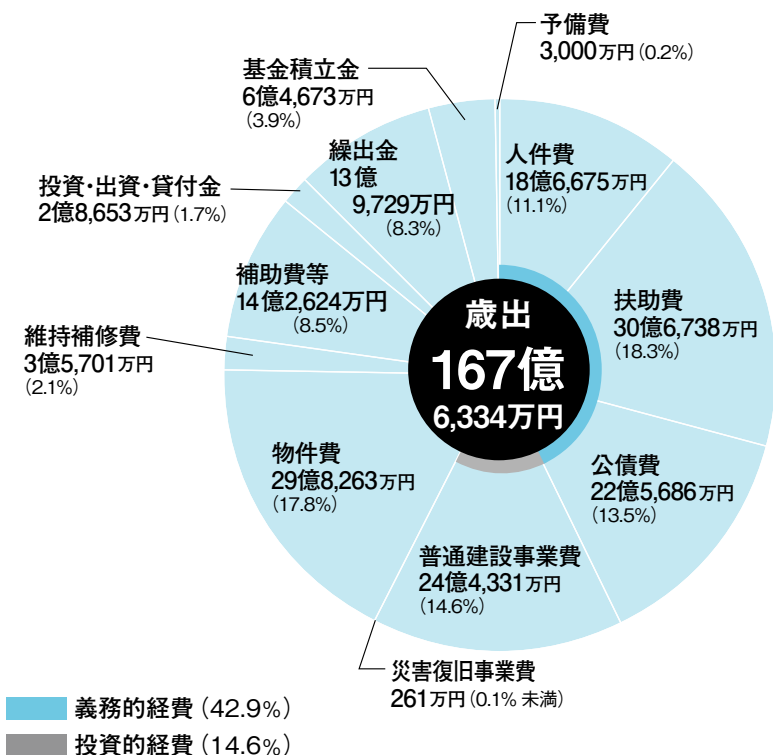
歳出面では、令和元年度から4年間で20%削減を目標に取り組んできましたが、老朽化した公共施設の維持経費は年々増加しているため、今後も徹底した経費削減を行うとともに、交付税算入率の有利な「合併特例債」や「過疎債」などを有効に活用し、合併以降先伸ばしにしてきた公共施設の統廃合を進めていきます。

本町は、経常的な経費の縮減や町単独事業の見直しをしなければ、近い将来基金は底をつき、「財政再生団体」に転落する恐れがあります。旧3町で経験した「赤字団体」に再び転落することがないよう、財政の健全化に取り組んでいきます。

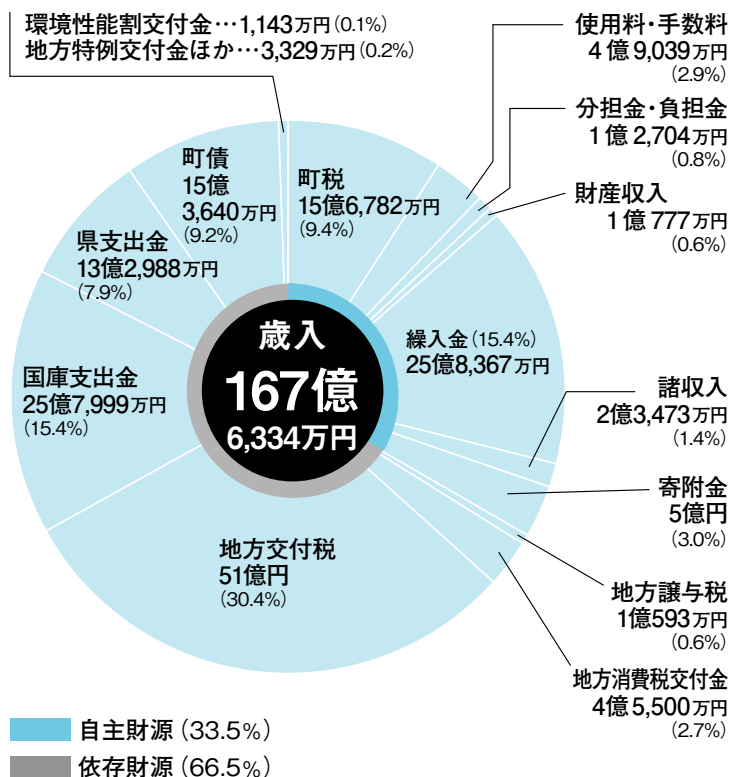
一般会計歳出【目的別グラフ】



一般会計歳出【性質別グラフ】



一般会計歳入



特別会計予算

特別会計	予算等金額
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,709万円
国民健康保険事業特別会計	27億4,499万円
後期高齢者医療特別会計	3億556万円
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計	4億3,437万円
田川郡町村公平委員会特別会計	255万円

用語説明

一般会計と特別会計

地方公共団体の会計のうち「一般会計」は基本的・全般的な経費を経理する会計で、「特別会計」は特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

歳入

▼町税：みなさんに納めていただく「町民税」、「固定資産税」、「たばこ税」、「軽自動車税」などの税金です。

▼地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金で「普通交付税」と「特別交付税」があります。「地方交付税」は、団体間の財政力の不均衡をなくし、どの住民にも一定の行政サービスが行えるよう、国税（所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税）として集められた財源のうち一定割合の額を、地方公共団体に再配分するものです。

▼町債：町の借入金（借金）で償還が2年以上にわたるものです。公共施設建設のように一時的に多額の経費を必要とし、かつ長期間にわたって利用できるものの財源にあてられます。

▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して国から交付されるお金で、国庫負担金、国庫補助金、国庫委託金の3つに分類されます。

▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます。

▼繰入金：積立金（基金）の取り崩し金や他の会計から繰り入れたお金です。

目的別歳出

地方公共団体が行う事業を目的別に分類するもので、行政サービスの水準や行政上の特色などを知らることができます。

▼議会費：議会運営のための経費です。

▼総務費：行政全般の事務などに関する経費です。

▼民生費：障害者、高齢者に対する福祉の充実や子育て支援などの経費です。

▼衛生費：環境保全、疾病予防、健康増進などの経費です。

▼農林水産業費：農林業振興のための支援

や生産基盤整備などの経費です。

▼商工費：商工業や観光の振興のための経費です。

▼土木費：道路や河川、公園、施設建設など社会資本整備のための経費です。

▼教育費：学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費です。

▼公債費：事業を行うために借りたお金（町債）の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費です。

▼諸支出金：他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目です。各種基金への積立金、土地取得費等があります。

▼予備費：予算編成の際、予期しなかった支出に対応するための科目です。

性質別歳出

地方公共団体の経費を性質別に分類するもので、義務的経費、投資的経費、その他の経費に区分できます。義務的経費は支出が義務づけられている経費で、投資的経費は行政水準の向上にかかる経費です。

▼人件費：議員報酬、職員給与などです。

▼物件費：賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費です。

▼維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費です。

▼扶助費：社会保障制度の一環として、高齢者、児童、心身障害者などに対して行う支援のための経費です。

▼補助費等：町から他の団体などに対して行政上の目的から支払う経費です。報償費（講師謝金等）、役務費（保険料等）、負担金・補助金及び交付金（助成金等）などが該当します。

▼普通建設事業費：道路や公共施設の増設に必要とされる経費です。

▼災害復旧事業費：災害で被災した施設などを復旧するための経費です。

▼失業対策事業費：臨時的に就職の機会を与えることを目的に、建設事業などを行うための経費です。

▼公債費：町の借金などを償還するための経費です。

▼積立金：財政運営を計画的にするため財源変動に備えて積立てる経費です。繰出金：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用をするための経費です。

●農業委員

農地の権利移動や転用の許可、農業委員会の意思決定権を持つ特別職の地方公務員。農地を利用する施策に対し、関係行政機関への意見の決定を主に担います。

●農地利用最適化推進委員

担い手への農地の集積や遊休農地の発生防止・解消や新規参入など主に現場活動を行う委員。決定権はありませんが、農業委員会内で意見を述べることもできます。

赤池・市場地区 [農業委員2人 推進委員1人]

日高 一雄 会長
[農業委員]

立花 智幸 委員
[農業委員]

※赤池・市場地区の推進委員は、決まり次第広報紙等でご紹介します。

上野地区 [農業委員3人 推進委員2人]

熊谷 博幸 委員
[農業委員]

太田 政孝 委員
[農業委員]

市川 克博 委員
[推進委員]

武末 達陽 委員
[農業委員]

今永 明徳 委員
[推進委員]

農業委員 紹介

農地利用最適化推進委員

町の基幹産業である農業を支える、2つの委員の顔ぶれが決定。3年間の任期で、担い手の高齢化や農地の有効利用など多くの課題解決に連携して取り組む21人を地区別にご紹介します。※赤池・市場地区と弁城地区の推進委員は後日紹介します。

金田地区 [農業委員2人 推進委員1人]

宇野 貞子 委員
[農業委員]

吉田 義廣 副会長
[農業委員]

辰島 誠 委員
[推進委員]

弁城地区 [農業委員2人 推進委員1人]

秋野 孝行 委員
[農業委員]

稲富 廣隆 委員
[農業委員]

※弁城地区の推進委員は、決まり次第広報紙等でご紹介します。

神崎地区 [農業委員2人 推進委員2人]

永末 元 委員
[農業委員]

荒木 泰博 委員
[推進委員]

田中 敏明 委員
[農業委員]

安方 慶 委員
[推進委員]

伊方地区 [農業委員3人 推進委員2人]

倉石 秀美 委員
[農業委員]

高津 隆晴 委員
[農業委員]

朝部 英喜 委員
[推進委員]

山口 忠秋 委員
[農業委員]

松井 清司 委員
[推進委員]

まちな動き
特集 新体制始動 2022

新着教員紹介

4月1日の「辞令交付式」で朝部英晴教育長からの激励とともに辞令を受けとり、町内7校に赴任した先生たち。期待を胸に子どもたちを迎え入れる44人をご紹介します。

金田義務教育学校

児童生徒総数：634人
学校長：井上 法行
☆「子どもたちが、楽しいと思える学校を目指して」

金田義務教育学校

井上 法行 校長 [昇任]

田上 修司 副校長 [川崎中]

茅島 陽子 教頭 [赤小]

梅木 雷太 主幹教諭 [昇任]

藤島 佳代 教諭 [真木小]

本田 真子 教諭 [新規採用]

金田義務教育学校

大浦 千恵美 先生 [町講師]

橋岡 雄太 先生 [町講師]

赤尾 あゆみ 先生 [町講師]

伊方小学校

竹下 朝男 先生 [町講師]

清瀬 浩 教頭 [上野小]

西本 直教諭 [市場小]

（町内異動）

上野小学校

児童総数：62人
学校長：朝倉 暢睦
☆「(あ)あいさつをすすんでする子(か)がんばる子(の)のびのびした元気な子」

上野小学校

朝倉 暢睦 校長 [真崎小]

市場小学校

生徒総数：198人
学校長：河野 康世
☆「自由と責任について考え、発信する生徒」

方城中学校

生徒総数：199人
学校長：春永 功次郎
☆「HAPPINESS CREATOR ~いつかどこかでだれかを笑顔にする~」

伊方小学校

児童総数：257人
学校長：中瀬 博之
☆「自分の夢を大切に、その夢を実現しよう!」

（金田義務前期）
藤田 由美 養護教諭 [町内異動]

弁城小学校

神崎 育子 校長 [津野小]

西田 貴治 教頭 [昇任]

香川 ゆかり 教諭 [大任小]

市場小学校

児童総数：345人
学校長：高上 克也
☆「何事にも全力で取り組み日々成長する学校」

糸長 香代子 教諭 [新規採用]

東田 尚己 教諭 [新規採用]

石谷 佳 先生 [町講師]

方城中学校

生徒総数：198人
学校長：河野 康世
☆「自由と責任について考え、発信する生徒」

永富 優子 教諭 [大任中]

園田 彰哲 教諭 [新規採用]

山本 彩花 事務主事 [筑後市立水田小]

寺岡 良祐 先生 [町講師]

赤池中学校

岡本 一郎 教頭 [桂川中]

岩村 昌美 教諭 [新規採用]

藤木 典子 先生 [町講師]

（金田義務後期）
浦田 茂美 教諭 [金田義務後期]
高橋 彩菜 教諭 [金田義務後期]
竹下 洋二 主幹教諭 [町内異動]